

よっちゃんばる通信では、笛吹市内の市民活動や地域づくりにかかわる団体の活動や情報などを紹介
します。

♪ 私たちの活動を紹介します ♪

『こころのボランティア ピアピア』

《 精神保健福祉ボランティア SINCE 2006.7～ 》



ピアピアは、

1. 精神障害者のためのデイケア支援
2. 精神障害者のための作業所支援
3. 心の健康に関する情報発信

などに取り組んでいます。

「ピア」は、「仲間」「同僚」「対等」という意味で、グループの仲間の「ピア」な関係やボランティア現場での当事者、地域の方々、ボランティアなどの「ピア」な関係を表しています。

現在登録17名のチームです。楽しくやりがいのある活動に、仲良く取り組んでいます。

Q.精神保健福祉ボランティアって？

A.地域の障がいに理解ある一市民（＝近所のおじちゃん、おばちゃん）として、精神障害者の方と交流します。また、ピアピアでは精神障害に関わる情報を地域に発信しています。

具体的な活動は…

- ★一緒に“精神障害者の為のデイケア”や“作業所の作業”等に参加する。
 - ・活動を一緒にする
 - ・当事者の話を聴く
 - など
- ★家事など、生活の知恵を伝える。
- ★自分の得意な事（＝趣味など）を提供する。
- ★「心の健康」に関わる研修の企画、運営。

Q.どのくらいの頻度で活動しているの？

A.年に1回の人から、週に2回の人まで、その人の都合により、参加頻度は様々です。
活動費のみ、応援して下さる人もいます。

Q.活動を見てみたいのですが…

A.事務局までご連絡を！

障害者地域活動支援センター ふえふき内

笛吹市石和町市部488 tel 055-263-1777



地球温暖化防止に取り組む市民活動団体

『えこふく』

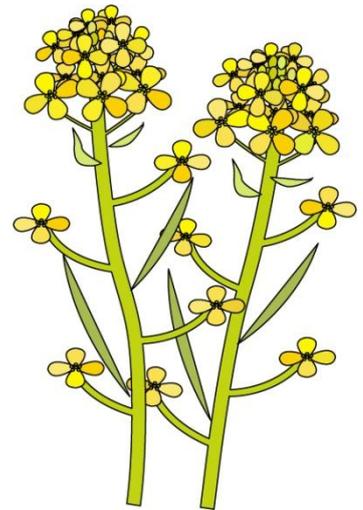
えこふくと一緒に

菜の花を育てて温暖化防止に取り組みませんか

こんにちは！私たちはボランティア団体“えこふく”です。えこふくは笛吹市を主な活動拠点として、温暖化防止を目的に菜の花プロジェクトをしています。

えこふくの活動 菜の花プロジェクトって

菜の花プロジェクトは遊休農地などあいている土地に菜の花を植えることから始まる活動です。菜の花を楽しんだ後は、収穫して菜種油を搾ります。菜種油を使った後はバイオディーゼル燃料（BDF）というエコな燃料にします。BDF は菜の花栽培に活用します。



！えこふくのここがエコ！

▼ 荒廃した遊休農地から菜の花が育つ場所へ

荒れた遊休農地は草刈りなど管理が大変です。植物はCO₂を吸収しながら育ちますので、菜の花を育てることでCO₂が減ります。花も楽しめて、一石二鳥です！

▼ 国産の菜種油は珍しいんです

現在使われている油の90%近くが外国から輸入されています。輸送にはもちろんエネルギーがかかり、CO₂が排出されます。笛吹市産のえこふく菜種油を使えば、地産地消で、その分のCO₂排出が減ります。

▼ BDF は使用しても二酸化炭素を出しません

バイオディーゼル燃料（BDF）を使用しても、菜の花を育てたときに吸収した分のCO₂しか排出しないので、空気中のCO₂を増やすことはないカーボンニュートラルな燃料です。

えこふくと一緒に活動してみませんか

えこふくでは協力団体を募集しています。子供会、地域の集まりなどで、空いている土地に菜の花を植えてみませんか？えこふくから菜の花の種を提供します！育てて、花を楽しんだ後に、収穫まで一緒にしてみませんか？活動をちょっと試しにお手伝いしたいという方も募集しています！お気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】 えこふく事務局（榎サンフィールド内 TEL:055-263-6126）

“ふえふき市民協働・男女共同参画ふおーらむ2010”

今年2月28日（日）に、いちのみや桃の里ふれあい文化館を会場に行われた“ふえふき市民協働・男女共同参画ふおーらむ2010”を紹介します。

この“ふおーらむ”は、「市民協働」と「男女共同参画」の二つのテーマのコラボレーションによる企画で、長野県小布施町長市村良三氏による基調講演「協働と交流のまちづくり」や、それぞれのテーマに沿ったブースでワークショップなど、日頃の活動の情報発信の場として盛り上がりを見せました。

基調講演「協働と交流のまちづくり」



基調講演の講師は、長野県小布施町の市村良三町長にお願いしました。

地域を熱く語る姿に「地域の誇り」や「もてなしの心」がひしひしと感じられ、講演後の質疑も活発に行われました。

笛吹市男女共同参画推進委員会

男女共同参画ワークショップ



自立した市民の参加、男女の対等な関係が地域づくりには必要なことを感じました。

男女共同参画も市民参加の一環であることが実感できました。

1. 職場訪問の報告

2. 男女参画パフォーマンス

3. 男性料理教室



ママたちの井戸端会議

Happy Space ゆうゆうゆう

ママたちが日ごろ感じていることを出し合うことで、子育ての楽しさや子どもと一緒に親も成長していくという思いを新たにしました。

キッズ広場の協力で、話し合いの間の託児も実現しました。

市民活動団体同士での協働のヒントがありました。



ふえふき旬感ネット

地域資源掘り起こし座談会



笛吹市には、たくさんの地域資源がねむっています。

その資源を掘り起こし、地域の活性化に取り組んでいる団体同士が結びついていくことで、新しい取り組みやコラボレーションが生まれることを実感しました。

こんなに熱い人たちが笛吹市内の各地域にいることを改めて知りました。

この他、市民活動団体の活動発表、市役所の市民活動サークル「らふらふ」による交流ワークショップ、「Hope 笛吹」によるトン汁の提供などが行われました。

なお、今年度のフォーラム開催に向けて5月13日に1回目の検討会が開かれました。笛吹市内で活動されている団体のみなさん、ぜひフォーラムに参加して自分たちの活動をPRしてみませんか？

笛吹市 市民活動・地域づくり支援サイト「よっちゃばるネット笛吹」のご案内

市民活動・地域づくりを支援するポータルサイト「よっちゃばるネット笛吹」では、市内で活動しているボランティア団体、NPO法人など市民活動団体の情報を掲載しています。

このサイトでは、団体のほか行政区や自治会のホームページ（HP）を作成することもできます。また、HPを立ち上げる際の指導も行っていますので、市民活動や地域づくりを活性化するためのツールとして、ぜひご活用ください。

次のアドレスから、サイト閲覧・ユーザ登録ができます。

<https://opencity.jp/fuefuki/>（検索サイトから「よっちゃばる」でヒットします。）

よっちゃばる通信・よっちゃばるネット笛吹についてのお問合せは、

笛吹市 市民活動支援課 市民活動支援担当 Tel 055-262-4138 Fax 055-262-4115
e-mail : shiminkatsudoh@city.fuefuki.lg.jp